

2020年度 第4回 取締役会議事録

㈱掛川電気引込工事



1. 招集年月日 2020年7月1日
2. 開催日時及び場所 2020年7月17日 取締役会 15:30～16:15
掛川電気会館 2F 会議室
3. 取締役の数及び出席取締役の数
取締役 7名 出席取締役 7名
4. 出席取締役の氏名
(代表取締役社長)鈴木通之 (常務取締役)河原崎真義
(取締役)阿形正好、鶴田昌伸、三浦裕之、市川良一 (社外取締役)水野智義
5. 出席監査役の氏名
無し
6. その他の出席者氏名
(兼務)事務長 水野智義
7. 議長の氏名
鈴木通之
8. 議決事項に特別の利害関係を有する取締役の氏名
なし
9. 議事の経過の要領及び議案別の議決の結果
 - 第1, 3, 4, 5, 8, 9, 10, 11, 15, 16, 17, 18号のそれぞれの議案は出席取締役の全員賛成決議と議長決裁により、可決承認された。
 - 付帯決議事項として第12号, 14号議案は継続審議として検討する事になった。

★議事の開始前に、

中部電力㈱掛川営業所 佐藤所長からの転勤異動による掛川営業所の所長就任ご挨拶がありました。

定刻になり定款の規程により鈴木代表取締役社長の挨拶後、議長席について開会する旨を述べて議事に入った。

議長は、先ず、事務長に会議の進行を委任した。

これにより、事務長は事前資料レジュメに沿って会議の開始をした。

■議題審議

【別紙1】

第1号議案：総会における収支報告について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

- 6月12日に開催した株主総会の収支報告を別紙1により、ご報告致します。

第2号議案：県協力会においての表彰について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

- 先月の6月19日に開催された県協力会の総会・表彰式において表彰を授与されました。ホームページに掲載していますのでご確認願います。

第3号議案：登記について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

総会における可決に対して、決算報告だけでするので登記に係る費用は0円。

(株は自社株になりましたので、資本金の変更は無く今年度の桑原司法事務所による登記はありません)

第4号議案：2018年度の脱退者への返金について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

脱退4事業所への返金は7月15日に支払いを完了しました……支払総額 17万円

第5号議案：来年度の定時株主総会について…(役員改選があります)

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

- 日時 2021年6月11日(金) 16:00～ 懇親会 17:00～ (組合通常総会は14:30～)
- 場所 掛川グランドホテル

第6号議案：ホームページ掲載情報発信…会員専用パスワードkakaでログイン

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

本日の取締役会以外の内容はホームページに多数掲載していますので、株主の皆様には情報連絡を願います。

- 5月…25件数
- 6月…17件数

第7号議案：各種委員会の報告について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

委員会の議事録をホームページに情報公開しましたので、ご確認下さい。

それぞれの委員長の指示のもと、やるべき項目は決定しています。

第8号議案：直営施工班の技能認定証について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

共同受注規程のコンプライアンス対応として、中部電力パワーグリッド(株)の認定は新型コロナウイルスの感染拡大防止の為に、9月末までの猶予となっています。

実施日程予定は鈴木代表取締役社長が決定いたします。

直営施工班に認定証はセンター会議を通じて配布致します。

第9号議案:今年度の事業所店舗の安全パトロールについて

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

(株)センターは安全管理が最重要管理項目ですが、委員会で安全パトロールを行う負担が大きい為に今年度も安全パトロール専従の小野田さんが全て実施しています。

店舗パトロールにおいて事業主のご理解・ご協力をお願い致します。

店舗訪問時は事前に組合の佐藤さんが法人会社または事業主に連絡致します。

第10号議案:今年度の技能認定のスケジュールについて

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

先日開催した認定委員会に沿って本年も11月～12月に実施いたしますので、ご承認願います。

しかし、昇柱訓練に関して今後は安全衛生法第36条によりフルハーネスの特別教育が必要になりますので鈴木代表取締役社長御と河原崎常務取締役が建災防の外部機関での講習会を受講後に、訓練の効率の良いスケジュールを決定しますので、変化する要素がある事をご承知願います。

第11号議案:防具の耐電圧試験について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

責任者は中電掛川営業所…鶴田取締役、中電(株)磐田営業所…市川取締役に決定しました。

▶実施日は中電パワーグリッド(株)と協議結果、掛川営業所及び磐田営業所共に

8月5日(水)…雨天予備日8月6日(木)に決定しました。

今年度は青年部からの意向により青年部支援はありません。

磐田営業所での要員確保をお願い致します。

また、取締役としての責任者は誰にするのかを議論し決定して下さい。

第12号議案:今後の防具の耐電圧試験・校正試験実施方法の見直しについて

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

共同受注業務規程第22条に基づき、中部電力パワーグリッド(株)の方針により標題の試験が今後、中部電力パワーグリッド(株)の掛川営業所、磐田営業所において中部電力パワーグリッド(株)の社員によるサポート実施ができなくなります。

昨年の7月の取締役会において、事務長発信の課題提案が現実の事になりました。

移行期間は(県)協力会の役員会での決定となりますが、2021年12月頃の予定。

これからの試験は各工事店負担の有料となり、委託先はトーエネックサービス(株)静岡支店または中部電気保安協会などになります(現在、2社に見積書を依頼中)

(株)掛川センターで設備を購入して実施する事も可能ですが、費用、建物、設備、管理、メンテナンスなどについてリスクが大きすぎると判断します。

または、中電パワーグリッド(株)と日程調整の上、中電社員の試験操作を依頼せず、

私達が自らマニュアルに沿って操作を実施する事も可能ですが、

これについても分社化の効率追求により、いずれ恒久ではなく実施不可になる方針のようです。

各BLで議論していただき、取締役は結論を12月末までに事務長までメール提出をお願い致します。

第 13 号議案:フルハーネス型墜落制止用器具共同受注における契約単価決定について
議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

中部電力パワーグリッド(株)の決定により、

静岡県は契約会社として(株)サンキョウ、製造会社は藤井電工(株)に指定されました。

▶納期は、未定です(秋頃の予定)

品名名称	契約単価(税抜)
フルハーネス S	18,600 円
フルハーネス M	18,600 円
フルハーネス L	19,100 円
ランヤード 100Kg 以下	12,000 円
ランヤード 130Kg 以下	14,000 円

第 14 号議案:株主優遇制度の創設について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は議論した。

結論として、各 BL で議論し 8 月末までに速やかに賛成、反対を事務長に報告する事で決定した。

(株)センターの経営方針に従って、より良いセンターの構築の為に
鈴木代表取締役社長トップからの議案提案です。

賛否の議論と結論をお願い致します。

今後は、他の取締役の皆様も会社経営の課題達成に重点をおき、

重要議案提案を提出期日のルールに沿って提出をお願いしたいと思います。

株掛川電気引込工事センターの株主優遇制度の創設 (案)

2020 年 7 月 17 日

(株)掛川電気引込工事センター
代表取締役社長 鈴木通之

▶背景

静岡県電気工事協力会掛川支部という組織は平成 23 年 6 月に
合同会社掛川電気引込工事センターへ組織変更した。

平成 30 年 10 月に合同会社を株式会社として組織変更を実施した。

平成 18 年から中部電力(株)工事申請手続きは紙ベースからインターネット申込に
移行期間を経て定着した。

▶目的

経営方針に沿って、現状の課題を克服し、

次世代へ向けてより良いセンターとしての経営を実施する。

▶目標

2020 年 10 月 1 日に運用を開始する。

▶目標要件

対策費用は年間収支バランスがマイナスにならない事。

▶ 現状の問題

平成 26 年までの工事店は中部電力委託店として、中部電力(株)の電気工事を自らの手で受注して利益を得ていたが、合同会社になり(株)静岡県電気工事協力会の請負共同受注となり中部電力(株)の仕事と利益は直営施工班主体となり大きく変化し、各工事店の収益は激減している。

▶ 課題

株式会社掛川電気引込工事センターは施工班の業務推進管理だけではなく、協力工事店へのサポートを強化し、工事店の収益向上に寄与する必要がある。また、賦課金納入に対しても株主メリットを検討する必要がある。

▶ 対策

合同会社から株式会社が変わった事により、新たに策定された経営理念・経営方針に沿って株主(各工事店)優遇制度を設け、協力工事店へ微力ではありますが収益に貢献できる体質を構築し、またアウトサイダーとの差別化も同時に図り株主にメリットを享受していただく。

▶ 具体案

① 中部電力パワーグリッド(株)へ工事申請 1 件につき紹介手数料としてキャッシュバックを実施する。

- | | | |
|---|---|--------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none">・ 低圧工事 1 件につき、400 円・ 高圧工事 1 件につき、4,000 円 | } | <u>(株)センターから約 200 万円の支出となる</u> |
|---|---|--------------------------------|

② 支払いは工料と併せて又は工料相殺とし 3 ヶ月に 1 回を纏めて支払う。

第 1 回目は 2020 年 10 月、11 月、12 月の 3 ヶ月分を 2021 年 2 月に支払う
以降は同様とする。

第 15 号議案:センターの 5 月度・6 月度の月次業務実績報告について

【別紙 2】

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

月度の実績報告を別紙のように株主様へご報告・情報公開をいたします。

第 16 号議案:協力工事店の 1Q 実績について

【別紙 3】

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

4 月～6 月までの実績報告を別紙のように株主様へご報告・情報公開をいたします。

第 17 号議案:センター会議の 6 月度の議事録公開について

【別紙 4】

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

別紙による内容を株主様へご報告・情報公開をいたします。

第 18 号議案:センターの課題解決について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

取締役メンバーはセンターについて、現状の事実の事象に基づく問題・困り事を整理し、課題の抽出から対策案の検討をお願いします。

取締役会にて株式会社の課題議案として対策案を皆さんで検討し、迅速に決定して行きます。

会議の効率アップの為に、取締役会の事前 10 日前までに事務長まで書類提出を厳守願います。

10 日以降は受け付けませんので、遅れた場合は次回の会議の議案にします。

また、取締役会は個人の意見は不要です…【各 BL の総論・各論が必要であり取締役はその発信の選出者】

上記のとおり議事の顛末を記録し、ホームページに掲載する。

出席取締役全員が記名捺印後、原紙は事務長が保管する事とする。

2020 年 7 月 17 日

代表取締役社長 鈴 木 通 之 ⑩

常務取締役 河 原 崎 真 義 ⑩

取締役 阿 形 正 好 ⑩

取締役 鶴 田 昌 伸 ⑩

取締役 三 浦 裕 之 ⑩

取締役 市 川 良 一 ⑩

社外取締役 水 野 智 義 ⑩

< 次回の開催日 >

2020 年 9 月 4 日 (金)

取締役会 16:00~16:30

掛川電気会館にて

会議効率をアップして、短時間で終了予定。

今後は常にここに明記している事により、改めて取締役宛に会議通知は発行しない事に決定した。

変更がある場合はメールにて通知する。

2020 年度

【第 4 回 取締役会資料】

2020.7.17

(株)掛川電気引込工事センター

2020年度 総会后懇親会収支報告

2020年6月12日

収 入

単 位：円

摘 要		金 額	内 訳
祝 儀	掛信駅南支店	0	10,000 * 0
	中央会	0	0 * 0
	中部電力(株)	0	7,000 * 0
	(一財)保安協会	0	10,000 * 0
	県工組	0	10,000 * 0
	(株)県協力会	0	0 * 0
	税理士	0	5,000 * 0
会 費	組合員 0名	0	掛川地区 5,000 * 0 菊川地区 5,000 * 0 南部地区 5,000 * 0 森・山梨 5,000 * 0 袋井地区 5,000 * 0 磐山地区 5,000 * 0 組合員計 0名
	事務局 0名	0	組合・センター負担分(会費の半額を負担。「総会費」より)。
		0	本人負担分(会費の半額を負担)。
懇親会会員会費一部負担		0	会費として5000円1人徴収。実際には7000円1人。不足額2000円*出席者数61名/折半で負担。
懇親会不足額		0	折半で負担 0 / 2
合 計		0	出席者計 0名

支 出 (掛川グランドホテルへ支払い)

摘 要	金 額	内 訳
料 理 (ビュッフェ)	0	3,600 * 0
(御造り合わせ)	0	1,000 * 0
(宴会追加料理)	0	
フリードリンク (7種)	0	2,400 * 0
ラウンジ利用料	0	7,040 * 0
合 計	0	

差引過不足額	0	
--------	---	--

総会費用収支報告書

～株式会社 掛川電気引込工事センター～

摘 要	予算	実績	差額	備 考
総会資料印刷代	46,000	46,354	▲ 354	
掛川グランドホテルへ	74,190	0	74,190	
┌ 室料 (折半)	27,000	0	27,000	
└ 看板代 (折半)	16,200	0	16,200	
└ 式次第 (折半)	5,400	0	5,400	
└ 食事 (昼食) 代 (折半)	15,120	0	15,120	
└ 胸章代 (3個)	1,620	0	1,620	
└ お茶代 (折半)	8,850	0	8,850	
懇親会会員会費一部負担	64,000	0	64,000	
懇親会不足額	51,770	0	51,770	
懇親会事務局会費半額負担	10,000	0	10,000	
その他	40	0	40	
合 計	246,000	46,354	199,646	

社長	事務長	報告者
		

【 掛川電気引込工事センター 月次報告書 】

期間：2020年 5月1日～5月31日

●伝票付託枚数 中部電力(株) ⇒ センター

	掛川営業所	磐田営業所	計
寺井電機	224	0	224
浜電工業(株)	170	36	206
(有)中泉電気工業	0	204	204
計	394	240	634

●協力工事店へのスイッチング工事 付託枚数 ※上記に含まず

	掛川営業所	磐田営業所	計
(有)竜東電気工事商会	0	48	48
計	0	48	48

●竣工実績(施工件数)

	引込線工事	計器工事	スイッチング工事	点検・改修工事	計
寺井電機(株)	172	58	36	55	321
浜電工業(株)	168	58	23	0	249
(有)中泉電気工業	152	77	1	0	230
計	492	193	60	55	800

●手直票の発行状況

	内容	結果
寺井電機(株) 計1件	ヒューズ電線とDV線との接続は、Bスリーブを使用してください。 PJ5U型が使用されています。	寺井電機(株)にて 手直し完了済

浜電工業(株)
(有)中泉電気工業 } ありませんでした。

●クレーム、その他

ありませんでした。

社長	事務長	報告者
		

【 掛川電気引込工事センター 月次報告書 】
 期間：2020年 6月1日～6月30日

●伝票付託枚数 中部電力(株) ⇒ センター

	掛川営業所	磐田営業所	計
寺井電機	318	0	318
浜電工業(株)	223	38	261
(有)中泉電気工業	0	193	193
計	541	231	772

●協力工事店へのスイッチング工事 付託枚数 ※上記に含まず

	掛川営業所	磐田営業所	計
(有)竜東電気工事商会	0	67	67
計	0	67	67

●竣工実績(施工件数)

	引込線工事	計器工事	スイッチング工事	点検・改修工事	計
寺井電機(株)	231	78	37	17	363
浜電工業(株)	191	78	18	0	287
(有)中泉電気工業	164	85	2	22	273
計	586	241	57	39	923

●手直票の発行状況

	内容	結果
寺井電機(株) 計1件	臨時引込線撤去後の柱上PJを撤去してください。	寺井電機(株)にて 手直し完了済

浜電工業(株)
(有)中泉電気工業 } ありませんでした。

●クレーム、その他

ありませんでした。

(株)掛川電気引込工事センター協力工事店A、B、C
 < 4月～6月 工事件数 >

※協力工事店A、B、Cが中部電力株式会社の管内で施工し、検査を完了した工事件数

工事店 コード	工事店名	工事店 ランク	中電検査完了件数				計
			4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
24001	(有) 秋山電機工業所	A	7				7
24002	(株) 阿形電気	A	20				20
24004	(株) 内田電設	A	15				15
24011	(株) 川北電気	A	3				3
24014	(有) 川村電気設備	A	34				34
24015	共栄電気工業所	B	11				11
24018	(株) 斉藤電気	A	13				13
24019	(株) 三和電設	A	14				14
24020	(有) 佐々木電気	C	0				0
24023	(有) 松英電気設備工業所	A	6				6
24024	(有) 政和電気	A	9				9
24025	(有) 正晃電設	A	25				25
24026	(同) 岡本電気工事店	B	8				8
24027	(株) 中遠電気	A	26				26
24028	土井電気工事(株)	A	56				56
24029	(有) 中上電工社	A	10				10
24030	浜電工業(株)	A	31				31
24031	浜岡テレビ協業組合	B	0				0
24032	平田電気商会	B	7				7
24036	藤田電気工事	C	2				2
24037	堀之内電気商会	B	0				0
24039	(有) 松浦電気設備	B→C(6/21～)	2				2
24040	栗山電気	C	2				2
24043	(有) ツルタ電気	B→C(6/21～)	2				2
24045	(有) 岩瀬電気工業	C	1				1
24048	名倉電気工事	B(3月末脱退)	7	—	—	—	7
24051	(有) 地代電気	C	0				0
24052	鈴木電設	B	30				30
24055	(有) 佐藤電気工業社	B	9				9
24057	(有) 大石電工社	B	3				3
24058	(有) 中村電気設備	A	39				39
24059	(有) 東伸電設	C	0				0
24061	(有) 北島電気工業	A	22				22
24069	池本電気工事	B→C(6/21～)	1				1
24070	(有) 裕和電設	A	35				35
24076	小谷電気	C	0				0
24079	(株) 田嶋電気工業所	A	34				34
24081	タカヨシ電設	C	4				4
24082	(有) 松永電工	B	44				44
24083	赤堀電設	C	1				1
24084	木村電気	C	3				3
24087	高橋電気	C	5				5
24088	マルヨシ電気店	C	2				2
24089	S K 電気商会	C	0				0
24101	藤下電器	C	0				0
24102	トモエ電気	C	24				24
24103	(株) 鳥羽電気	A	17				17
24106	山名電気	B	0				0
24107	(株) 西山電気	C	10				10
24110	(有) 水野電器	C	1				1
24112	(株) 静岡太陽設備	C	1				1
24303	(有) アサヒ電機	C→D(6/21～)	1				1

工事店 コード	工事店名	工事店 ランク	中電検査完了件数				計
			4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
24305	(有) 榎本電気工業社	C	0				0
24307	(有) 遠州電気工事	B	7				7
24312	光生電気設備(有)	A	32				32
24315	昭和電気工事(株)	B→C(6/21～)	3				3
24325	前島電気工事(株)	A	35				35
24327	(有) 村越電気工業社	B	5				5
24329	(有) よこいデンキ	B	4				4
24330	(有) 竜東電気工事商会	B→C(6/21～)	0				0
24331	鈴木電気工事	B	0				0
24334	(有) 興豊電気工事	B	0				0
24335	山中電気工事	B→C(6/21～)	3				3
24340	(有) 恵電社	C→B(6/21～)	12				12
24345	(有) ナガタ電気工業所	C	6				6
24346	(有) 祥浩電気工業所	B→C(6/21～)	1				1
24347	岩田電気工事	C	9				9
24352	石晃電気設備	B	0				0
24353	山崎電気	A	41				41
24356	市川電機	B	3				3
24358	稲垣電機	B	12				12
24359	杉田電機	C	5				5
24360	村松電設	C	0				0
24361	(株) キタイ電気	A	6				6
24364	あおでんき工房	C	3				3
24366	(有) 愛電社	A→D(6/21～)	0				0
24367	深田電気	B	5				5
24501	(有) モンヤ電気	B→A(6/21～)	9				9
24502	(株) 小澤電業所	A	10				10
24505	(有) 加陽電気	B	8				8
24506	郷中電気(株)	B	4				4
24507	(有) 佐藤デンキ	B	19				19
24508	(株) 鈴木電気商会	C→A(6/21～)	3				3
24516	(有) 小川電気店	C	4				4
24517	マルス電機	B(3月末脱退)	0	—	—	—	0
24518	(株) 立正電気	A	16				16
24520	(有) テラデン	A→B(6/21～)	3				3
24522	竹下電気工事社	C	0				0
24524	大豊電気(株)	A	27				27
24525	弘和電業	C	0				0
24528	(株) 大王	C	14				14
24529	二興電気工事	B	2				2
24532	(有) 名倉電気	C	3				3
24533	(株) トラスト	A	24				24
24534	タケトミ電気	C	0				0
24535	(株) 三電工	B	1				1

	(4月～6月)	(7月～9月)	(10月～12月)	(1月～3月)	計
協力工事店A	610				610
協力工事店B	210				210
協力工事店C	116				116
合計	936	0	0	0	936

作成日：2020年7月13日
作成者：小野

資料No, 4

社長	事務長
	

【 議 事 録 】

作成者： 小野

作成日： 2020年7月9日

会議名	センター会議
開催日時	2020年6月26日(金) 15:30~16:40
場所	掛川電気会館 2階会議室
出席者 (計12名)	中部電力PG(株) : 静岡支社電力サービス部 配電運営課 佐野副長、鈴木主任 掛川営業所 配電建設課 伊藤副長、杉浦主任 直営班 : 寺井電機(市川俊さん) 浜電工業(沖祥博さん) 中泉電気(寺井将晃さん) センター : 鈴木社長、河原崎常務、水野社外取締役、小野田、小野
欠席者	無し

議題: 中部電力PG(株)からの検討依頼

下記4点について、中部電力PG(株)佐野副長、鈴木主任より資料に沿って説明を受けた。

1. フルハーネス特別教育について
2. 電気工事協会の耐圧試験・校正試験実施方法の見直しについて
3. 引込線撤去伝票について
4. 非常災害復旧応援について

以上、今後の検討課題とする。

次回センター会議 : 未定 (新型コロナウイルス感染拡大防止の為)

上記内容について、株式会社掛川電気引込工事センター直営班の了解を得られました。

寺井電機株式会社 代表取締役会長 寺井 道雄 ㊦
浜電工業株式会社 代表取締役 松田 良克 (代理) 沖 祥博 ㊦
有限会社中泉電気工業 代表取締役社長 寺井 邦夫 (代理) 寺井 将晃 ㊦

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和2年 5月15日(金)
実施時間	9:30~11:00
現場住所 引込柱	掛川市 高御所 50ヌ071
直営班(会社名)	寺井電機[株]
現場作業名	市川 俊 太田 陸斗 水野 昌彦 藤本 久夫
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. 先方・近隣への挨拶周りは事前によくできていました。 2. TBM-KY は明確な指示を出して安全・良質工事が理解できるような打ち合わせにして下さい。 3. 接続時には一線毎に接続の連絡をしており監視者との連携が取れていました。 4. ジャキ格納時には周囲の確認は声を出して行い安全作業でした。 5. 送電後の確認は安全マスクと測定具を使用した確認作業でした。

※現場写真は別紙参照

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和2年 5月15日(金)
実施時間	11:00~12:00
現場住所	袋井市広岡
引込柱	51ハ974
直営班(会社名)	寺井電機[株]
現場作業員名	市川 俊 太田 陸斗 水野 昌彦 藤本 久夫 赤堀
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. TBM-KY は図面と現地を良く確認して説明をしていましたが作業だけでなく安全面を付け加えると尚よいTBM-KYになります。 2. 柱側と家屋側との相互連絡を取り送電に入り良い作業でした。 3. 他物離隔・地上高等の確認は測定具を使用した確認でした。 4. 高所の格納時には周囲の確認をして操作を行っていました。

※現場写真は別紙参照



5/15 (金) 寺#電機(株)



前の防護はシートで流入防止・背中側は無防護です。



坂道での作業でしたが輪止めを4か所取付で安全作業




社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和2年5月22日(金)
実施時間	9:30~10:20
現場住所	菊川市中内田
引込柱	53カ274
直営班(会社名)	浜電工業(株)
現場作業員名	沖 祥博 本橋 亘 松浦俊行 加茂 厚作
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. TBM-KY は作業内容・安全項目を取り入れた内容で又各人の一人KY を行い的確な指示を出していました。 2. 道路標識・カラーコーン・お願い看板を出しての作業でした。 3. 道路横断での電線取付では、作業監督者・作業員・警備員が一体となって作業を行っていました。 4. 梯子使用時には胴綱は補助ロープ付きの胴綱を使用をして下さい。 5. バツトないでの補助ロープ使用は良くできていました。

※現場写真は別紙参照

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和2年5月22日(金)
実施時間	9:30~12:00
現場住所 引込柱	菊川市中内田 53カ274
直営班(会社名)	浜電工業(株)
現場作業者名	本橋 亘 松浦俊行 加茂 厚作
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. TBM-KYは作業内容(太物電線)安全指示を含めた内容でした 2. 電柱側の作業はいる前に柱・腕金とうの検電を行い作業着手に入り感電防止に努めていました。 3. 柱側・支時点側ともに一線ごとに呼称し良質工事に努めていました。 4. 送電後の確認は測定具を使用した確認出した。 5. 高所作業車の車体アースも確実に取り付けた作業でした。

※現場写真は別紙参照

5/22 (金) 浜電工業(株)



締付完了後はカバー取り付になるが再度締付・結線状況を指差確認を行う。



安全マスク・ゴム手袋使用で安全確保



社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和2年5月29日 (金)
実施時間	9:40~10:10
現場住所 引込柱	磐田市 大久保 51モ151
直営班 (会社名)	(有)中泉電気工業
現場作業者名	寺井将晃 遠藤 和宏 岡田典久
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. TBM-KY は図面で工事内容を説明し、柱側・支時点側の工事内容・安全面を踏まえた内容で指示を出しており作業者もそれに添った内容のKYを出していました。 2. 坂道での作業にて歯止め使用は4か所使用しており、使用目的がわかりできていか。 3. 交通警備員が旗を持ちなし誘導を行う、作業終了後の反省会で指導を行う。 4. ゴム手袋、防具を活用した作業で使用目的が理解できていました。 5. 電線解線には一線毎に確認呼称し作業者・監督者で確認をしていました。

※現場写真はありません。





社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和2年5月29日 (金)
実施時間	10:20~11:30
現場住所 引込柱	磐田市 池田 53ヨ432 60ヨ824
直営班 (会社名)	(有)中泉電気工業
現場作業者名	寺井将晃 遠藤 和宏 岡田典久
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地先への工事挨拶も、車両を止めたらそれぞれの運転者が挨拶にお伺いしており工事理解をお願いしていました。 2. TBM-KY は作業内容・手順を含めた内容で理解しやすい内容でした。 3. 道路横断工事は電線を上げるときは警備員と良く連絡を取り安全に作業を進めていました。 4. 流失部・流入部の防具取付は事前に行い安全の先取りをしていました。 5. 接続にはN線から行い、支時点側・監視者ともに応答の声が出ていました。 6. ビニールテープ切断にはナイフを使用して先端処理を行っていました。 7. ジャキ格納時には周囲を確認して声を出し格納を行っていました。

※現場写真は ありません。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和2年 6月5日 (金)
実施時間	9:50~11:00
現場住所	掛川市 細田
引込柱	00又111 00又114
直営班 (会社名)	寺井電機[株]
現場作業者名	市川 俊 太田 陸斗 水野 昌彦 藤本 久夫
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高所作業車操作時には(移動)周囲の確認をして、操作を行い監視者も応答を行い又ジャキ格納時には周囲の確認の声を出し安全作業に努めていました。 2. 送電後の確認は安全マスクと測定具を使用した確認作業でした。 3. 新しい住宅地ですので、道路も新たに舗装した道路ですので、高所使用時には、設地板等の使用をして貰いたい。

~~※現場写真は別紙参照~~ 写真なし

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和2年 6月5日 (金)
実施時間	11:00~12:00
現場住所 引込柱	袋井市愛野 52ヒ525
直営班 (会社名)	寺井電機[株]
現場作業名	市川 俊 太田 陸斗 水野 昌彦 藤本 久夫
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> アウトリーガの張出時周囲の確認を行い、呼称して操作を行い安全作業に努めていました。 DV線・ヒューズ電線とも皮剥ぎ後に線磨きを行い、PG締付後に点検をして良質工事に努めていました。 送電後の確認は測定具を使用した行為で有りました。

※現場写真は別紙参照 写真なし

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和2年6月12日(金)
実施時間	9:30~10:30
現場住所 引込柱	掛川市 国安 62才681
直営班(会社名)	浜電工業(株)
現場作業者名	本橋 亘 松浦俊行 加茂 厚作
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高所作業車への車体アース・輪留の取付は適切に出来ていました。 2. 格納時は周囲の確認を行い、操作を行っていました。 3. 同業他社に対しても工事完了の挨拶を行いコミュニケーションを図っていました。

※現場写真は別紙参照

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和2年6月12日(金)
実施時間	10:30～11:30
現場住所 引込柱	磐田市 豊浜 59マ493
直営班(会社名)	浜電工業(株)
現場作業員名	本橋 亘 松浦俊行 加茂 厚作
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. 支時点側の接続完了時には、作業員・監督者間で接続完了の相互連絡を行い誤結線防止の確認を行っていました。 2. 柱上での活線作業には監視者は適切な位置で監視業務を行い単独な行為は見られない。 3. 接続作業には大きな声を出し誤結線防止を計り、良質工事に努めていました。

※現場写真は別紙参照





6/12 (金) 浜電工業(株)



輪止め・ジャッキベースよし



背中への感電防止。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和2年6月26日 (金)
実施時間	10:00~11:00
現場住所 引込柱	磐田市 池田
直営班 (会社名)	(有)中泉電気工業
現場作業者名	寺井 邦夫 遠藤 和宏 岡田典久
パトロール者所見	<p>1. 電灯新設現場、高所作業車を民地へ乗り入れて作業をしていましたが、工事完了後には民地のタイヤ跡にとる凹み等が無いが、確認をした作業でした。</p> <p>2. 作業終了後、バケツトから降りるときには安全経路を確認をした行動でした。</p> <p>3. 送電後の確認は測定具使用して確認をしていました。</p>

※現場写真は別紙参照


6/26 (金) (有)中泉電気工業



接続作業です身体防護は流失・流入を考えて取り付けています。



アウトリーガーの張出も良くできています。

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	令和2年6月26日 (金)
実施時間	11:00~12:00
現場住所 引込柱	磐田市 匂坂中
直営班 (会社名)	(有)中泉電気工業
現場作業者名	寺井 邦夫 遠藤 和宏 岡田典久
パトロール者所見	<ol style="list-style-type: none"> 1. TBM-KYは作業長を中心に作業内容・危険ヶ所のポイントを話し合い1人KYを実施しており、良く洗練されたTBMでした。 2. 歩行者通路の確保をしたカラーコーンの設置でした。 3. 警備員と連携をした道路横断工事で、見ていて安心でした。 4. 接続工事はかわはぎ、線磨きとPJの締付確認も目・手・耳で確認をしており、良質工事に努めていました。

※現場写真は別紙参照

6/26 (金) (有)中泉電気工業



通行車両の確認行動



電線を取付作業で両サイド交通を止めて電線を延線作業。